

第 7 期の保険料設定時の見込み量と実績について

1. 第 1 号被保険者数の状況（各年度 9 月末）

平成 29 年 7 月に区が作成した「世田谷区将来人口推計」をベースに住所地特例対象者数を加味し見込んだところ、概ね計画通り推移している。

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
7 期計画 A				184,581	186,216	188,083
実績 B	177,857	180,719	182,505	183,939	185,044	186,381
B 前年度比		1.6%	1.0%	0.8%	0.6%	0.7%
B/A				99.7%	99.4%	99.1%

2. 要介護・要支援認定者数の状況（各年度 9 月末）

過去 5 年（平成 25～29 年度）の年齢階層別の認定率等をもとに第 7 期の認定者数を見込んだが、平成 30 年度以降の認定者数の伸び率は低い状況が続いている。その要因の一つとして、年齢階層別の認定率が低下している状況があり、特に 75～84 歳の年齢階層においてその傾向が顕著に表れている。

また、要介護度別の認定者数の状況を見ると、全体の認定者数は増加しているが、「要介護 5」の人数は横ばいの状態が継続している。また、要介護度のうち、「要支援 1～要介護 2」と「要介護 3～5」の認定者の割合を見ると、「要支援 1～要介護 2」の割合が増加している。

第 7 期計画策定時の実績

単位：人

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
認定者数	33,322	35,197	36,387	37,500	38,345	39,525
前年度比	5.9%	5.6%	3.4%	3.1%	2.3%	3.1%

第 7 期計画の見込み量と実績（各年度 9 月末）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
7 期計画 A	41,243	42,438	43,695
A の前年度比	4.3%	2.9%	3.0%
実績 B	40,291	40,853	41,138
B の前年度比	1.9%	1.4%	0.7%

※平成 28 年度以降は事業対象者数を含む。

年齢階層別の認定率（各年度9月末）

事業対象者は含まない

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
65～74歳	4.3%	4.4%	4.4%	4.5%	4.3%	4.4%	4.4%	4.4%	4.4%
75～79歳	14.5%	15.1%	<u>15.2%</u>	<u>14.7%</u>	14.0%	13.7%	13.5%	13.2%	13.1%
80～84歳	32.4%	<u>33.0%</u>	<u>32.8%</u>	32.6%	31.4%	31.0%	30.5%	30.1%	28.7%
85～89歳	54.8%	55.8%	56.5%	<u>56.9%</u>	<u>56.0%</u>	56.0%	55.3%	55.1%	53.4%
90歳以上	79.6%	80.4%	80.7%	80.7%	80.2%	79.9%	80.0%	80.2%	80.4%
第1号被保険者	19.8%	20.3%	20.5%	20.7%	20.6%	20.9%	21.1%	21.3%	21.3%

要介護・要支援認定者数（要介護度別）

単位：人

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
要支援1	4,959	5,196	5,229	5,304	5,002	5,114	5,132	5,202	5,253
要支援2	4,060	4,360	4,572	4,551	4,582	4,744	5,140	5,553	5,741
要介護1	5,522	6,253	6,716	7,431	7,501	7,753	7,738	7,297	7,087
要介護2	6,038	6,179	6,355	6,545	6,814	6,810	7,164	7,624	7,811
要介護3	4,457	4,546	4,870	4,918	5,106	5,346	5,309	5,258	5,368
要介護4	4,096	4,437	4,475	4,575	4,736	4,831	4,863	4,984	4,964
要介護5	4,190	4,226	4,170	4,176	4,242	4,213	4,202	4,176	4,175
認定計	33,322	35,197	36,387	37,500	37,983	38,811	39,548	40,094	40,399
事業対象者	-	-	-	-	362	714	743	759	739
合計	33,322	35,197	36,387	37,500	38,345	39,525	40,291	40,853	41,138

要介護度の構成割合

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
要支援1～ 要介護2	61.8%	62.5%	62.9%	63.5%	62.9%	62.9%	63.7%	64.0%	64.1%
要介護3～ 要介護5	38.2%	37.5%	37.1%	36.5%	37.1%	37.1%	36.3%	36.0%	35.9%

3. 保険給付費の状況

過去の実績を踏まえるとともに、制度改正や介護報酬改定等を反映して下記の通り第7期の保険給付費を推計したが、保険給付費の実績は計画を下回っている。その要因としては認定者数が見込みより増加していないこと、特に、要介護度の高い認定者の乖離が大きいことが影響している。このため、財源である介護保険料の必要総額も減少し、その結果、介護給付費準備基金の積立額が増えている状況にある。

第7期計画策定時の実績

単位：百万円

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
						見込み	実績
総給付費	45,390	48,092	50,648	51,799	52,021	55,166	53,305
前年度比	7.9%	6.0%	5.3%	2.3%	0.4%	6.0%	2.5%

第7期計画の見込み量と実績

単位：百万円

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
7期計画 A	59,989	64,721	69,381
Aの前年度比	8.7%	7.9%	7.2%
実績 B	53,994	55,420	(見込み) 58,579
Bの前年度比	1.3%	2.6%	5.7%

介護給付費準備基金の状況

単位：百万円

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
3,008	3,750	5,585	6,972	9,444

(令和2年度は最終補正予算後の見込み額)